

平成17年7月30日

従業員各位

株式会社 徳 株式会社傳六

株式会社傳七 有限会社和公

代表取締役 鷲岡和徳

前略、うだるような猛暑が続いています。今月も業務に専心いただきありがとうございます。

私どもの会社は決算期が6月であります。現在、決算書の作成を行なっています。決算書というものは利益の追求が義務となっている会社の通知簿のようなものです。おかげさまで概算ではありますが全社連結で昨年度よりも売り上げ、利益共に増収増益とすることが出来ました。ひとえに幹部社員をはじめとする全従業員の皆様が頑張っていたおかげと心より感謝しております。しかしながら平成17年度の期首である7月の減収に表されるとおり、ライバル社の台頭や葬儀仕上げ注文個数の減少など外部環境は益々厳しくなっております。私たちはこの時代に勝ち抜くために常に新たな目標をたて、売り上げと利益を伸ばす努力を行ない続けなければなりません。つまり現在の弊社各部署の問題点、お客様により喜んでいただくための内容をより詳細に確定し、すべての弊社で働いていただくすべての皆様に具体的な方針を理解いただかなければなりません。事業計画としては東三徳庵、和公の収益力の向上、ひらおか和公の宴会数の拡大、ケータリング事業部の確立、懐石小箱弁当の拡販等を考えています。又、対内的にも献立の徹底改善や仕入れ方法・内容の見直し、衛生管理の徹底など幹部間で目的達成のための施策をどんどん立案しています。これを8月中旬に開催予定の社員総会で各部署担当幹部より発表することで目的、目標を皆様と共有します。本店、支店のアルバイト、パートの皆様には翌月の朝礼で詳細をご報告させていただく予定です。私どもの会社もこの3年ぐらいが正念場と考えています。必死で自身が経営者として努力する事を皆様にお約束します。まだまだ暑い日が続きますが体調管理にお気をつけください。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に**新たな価値**を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々